

開催報告「第65期首都圏安全大会」

社員と協力会社、241名が参加

調査・建設現場において、もっとも優先すべきは労働者の安全です。

社員と協力会社のみなさまが安全に関する知識を深め、より安全な職場づくりを推進していくことを目的として、当社は全国各地区で安全大会を開催しています。

当社は2024年5月15日、社員（174名）と協力会社（67名）合計241名が会場とオンラインで参加のもと、首都圏地区安全大会を開催しました。

社長の遠藤による安全訓話に続いて、安全衛生活動に尽力された職長や協力会社を対象とした安全表彰を行いました。

また、上野労働基準監督署長、下谷警察署交通課係長それぞれを来賓に迎え、安全衛生、交通安全に関して講習いただいたほか、当社の安全関連情報ならびに災害発生状況等を報告、最後に参加者全員で安全宣言を唱和し、安全な現場づくりに取り組むことを誓いました。

以上



社員と協力会社、241名が参加した「第65期首都圏安全大会」